授業科目 基礎理学療法治療学実習

'【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	理学
黒川幸雄・非常勤講師	開講時期	前期	必修·選択	必修
	単位数	2	時間数	60

| <概要>

- 1、運動療法の基礎的治療に関する知識と技術について学習する。
- 2、物理療法の基礎的治療に関する知識と技術について学習する。
- 3、理学療法の基礎的治療に属する特定の知識と技術について学習する。

<学習目標>

- 1、脳血管障害の理学療法について説明でき、一定の指導援助の下で基本的技術を遂行できる。
- 2、パーキンソン症候群について説明でき、基本的理学療法を指導援助の下で遂行できる。
- 3、固有受容器性神経促通手技(PNF)の基本的知識を説明でき、一定の基本的技術を指導援助の下で遂行できる。
- 4、神経発達学的治療手技(ボバース法)の基本的知識を説明でき、一定の基本的技術を指導援助の下で遂行できる。
- 5、その他の理学療法の基本的技術について説明でき、一定の基本的技術を指導援助の下で遂行できる。
- 5、物理療法の基礎的治療方法について説明でき、一定の基本的技術を指導援助の下で遂行できる。

回 授業計画又は学習の主題		SB0	
数	汉宋时日入16于日少上险		担当教員
1,2 オリ	エンテーション、脳血管障害・パーキンソン症候群に対する基礎的な		黒川
理学	療法(運動療法を中心に)/姿勢調節		
3,4 脳血	管障害の内科的治療、急性期・回復期・維持期・末期理学療法治療・指導など		黒川
5,6 脳卒	中後遺症者に対する神経学的学的アプローチ		古澤
7,8 脳卒	中後遺症者に対する神経学的学的アプローチ		古澤
9, 10 Burn	nnstrom法		黒川
11, 12 Burn	instrom法		黒川
13,14 その	他の方法		黒川
15, 16 PN	F		黒川
17, 18 PN	F		黒川
19,20 水中	運動療法		黒川・非常勤
21,22 水中	運動療法		黒川・非常勤
23,24 物理	療法		黒川
25,26 物理	療法		黒川
27, 28 その	他		黒川
29,30 まと	ø		黒川
		2 78% 2 mg /	
【使用図書	く書名> <著者名> <発行所>	<発行年・	価格・その他>

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>	
教科書	1、標準理学療法学	運動療法学総論・各論	医学書院		
	2、標準理学療法学	物理療法学	医学書院	4700円	
参考書					
その他の資料	随時配布				

【評価方法】

出欠、授業参加状況、レポート、実技試験、口頭試問、期末試験などを総合して評価する 履修上の留意点:非常勤講師の関係で日程が変更になる場合があるので、追って変更連絡する。